

指 標 名		第4次計画策定値		最新値		第4次目標値	
1	 主食・主菜・副菜を組み合わせ た食事を1日2回以上ほぼ毎日 食べている者の割合	48.7%	2017年	47.2%	2019年	70%以上	2023年
2	 野菜摂取量の増加	298g	2016年	294g	2019年	350g以上	2023年
3	 食塩摂取量の減少	10.1g	2016年	10.7g	2019年	8.0g未満	2023年
4	 ゆっくりよくかんで食べる県民の 割合の増加	48.1%	2017年	55.4%	2019年	55%以上	2023年
5	 60歳代における咀嚼良好者の 割合の増加 →口腔歯科保健計画に合わせ る	71.2%	2016年	72.4%	2019年	81.5%	2023年
6	 朝食を欠食する若い世代の割合 の減少	22.3%	2015年 (2014年～2016年 の平均値)	22.2%	2018年 (2017年～2019年 の平均値)	15%以下	2023年
7	 20歳代女性のやせの者の割合 の減少	24.2%	2015年 (2014年～2016年 の平均値)	17.3%	2018年 (2017年～2019年 の平均値)	20%	2022年
8	 20～60歳代男性の肥満者の割 合の減少	34.0%	2015年 (2014年～2016年 の平均値)	33.1%	2018年 (2017年～2019年 の平均値)	25%	2022年
9	 朝食又は夕食を家族と一緒に食 べる「共食」の回数の増加	週9.1回	2017年	週8.9回	2019年	週11回以上	2023年
10	 食育に関心を持っている県民の 割合の増加	68.9%	2017年	63.7%	2019年	90%以上	2023年
11	 学校給食における地場産物を使用 する割合(食品数ベース) (改正案) 学校給食における地場産物を使用 する割合(金額ベース)	地場産 47.1% 国産 86.1%	2019年度	地場産 41.1% 国産 86.3%	2022年度	-	-
12	 彩の国ふるさと学校給食月間に おいて、食体験を活用して地元 産食材への理解を深める活動をし た小中学校の割合の増加	84.7%	2017年度	85.9%	2022年度	100%	2023年度
新	 食糧に 不安を 解消しよう						
13	 食育の推進に関わるボランティ ア団体等において活動している 県民の数の増加	7,137人	2017年度	85.9%	2020年度	8,500人	2023年度

目標値は設定しないが、引き続き取り組みは行う

